

## ガザ地区における平和の早期実現を求める決議

イスラエルとパレスチナのイスラム組織ハマスの武力衝突により、パレスチナ自治区ガザ地区において、一般市民、特に子供たちの人命が深刻な危機的状況にさらされるとともに、市街地は甚大な被害を受けている。

これを受け国連安全保障理事会では、2023年11月15日にガザ地区における戦闘の緊急かつ人道的な一時休止を求める決議が、また2024年3月25日には、即時停戦を求める決議が採択された。

いかなる理由があっても、一般市民を無差別に殺傷することは国際法違反であり、決して許されるものではない。

笠間市議会は、笠間市民と共に、この紛争に関し、イスラエル・パレスチナ自治政府の双方が安保理決議を尊重し、停戦に応じるよう外交努力を尽くし、一刻も早い事態の解決、改善を強く求めるものである。

以上、決議する。

令和6年6月13日

笠間市議会